

すわみつえ通信

No.126 2020年6月1日(月)

日本共産党鴻巣市議会議員

諒訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に



市内小学校は、5月28日より準備登校が行われました。各校とも登校班ごとに午前と午後に分かれての分散登校のようでした。

3カ月ぶりの登校とあって、保護者の方が登校を見守る姿が多くありました。子どもたちが楽しく通学できる配慮が何より大事だと思います。

■ 小学校で分散登校が始まりました

鴻巣市は、公用を除く全契約者を対象に、水道料金の基本料金を2ヶ月分免除することを決定しました。4・5月使用分もしくは5・6月使用分の基本料金が対象となります。

下水道料金については免除を行いませんが、「ロナ影響で生活が大変になっている中で嬉しい施策です。

鴻巣市 新型コロナへの対策と施設の再開

◇ 公民館・生涯学習センター・ミニシアター予約システム再開

休止していた予約システムでの予約が6月1日(月)午前9時からできるようになります。

①6月15日以降にて毎の利用申込み(一般申し込み)

②8月利用の抽選申込み(申込期間6月1日から6月7日まで)

◇ 体育施設の予約受付開始

①6月1日から6日までの予約は、電話で空き状況を確認のうえ、各施設窓口にて受け付けます。

埼玉県央広域事務組合 議会で臨時会開催される

鴻巣市・桶川市・北本市の3市により構成され、斎場、消防業務を行う一部事務組合の臨時議会が5月28日に開催され、新たな正・副議長、議会運営委員長、監査委員を決めました。また、北本消防署舎大規模改修工事の契約に関する議案は全員賛成で可決となりました。女性職員の当直用の仮眠室とシャワー室が新たに設計されています。プライバシーが守られ職務遂行に専念できるよう当

静まり返る新宿駅構内で



年金者組合の方から「会えな いけど少しでも元気でいる ように」と義母に届いたお花

俳句コーナー

さち子

まだ白き腕捲り上げ夏初め

新宿駅構内の駅ビルはほとんどの店舗が休業で閑散としていました。働いている人たちが皆、休んでいた。働くことを実感しました。休んでいた人の休業補償が本当に必要です。日本共産党が提唱する「自粛と補償はセットで」をさらに進めなければと思ひます。

事者の意見を取り入れたものとなつてこないことを確認しました。

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

黒川氏処分、首相官邸が実質決定

法務省は懲戒と判断、軽い訓告に

賭けマージャンが発覚して辞職した黒川弘務・前東京高検検事長。その処分が「訓告」という極めて軽いものになったことに批判の声が上がっています。だれが「んな軽い処分を決めたのか」。

森雅子法相は記者会見(5月22日)で「法務省、任命権者である内閣とさまざま協議を行い……最終的には任命権者である内閣が決定しました」と明言しました。

安倍晋三首相は同日、国会で「検事総長が処分を行った……」と答弁。肝心の協議の中身については語りません。

共同通信(5月25日付)は、「法務省では、国家公務員法に基づく『懲戒』が相当と判断していたが、官邸が懲戒にはしないと結論付け、法務省の内規に基づく『訓告』となつた」と報道。「朝日」(5月26日付)も官邸と調整後に訓告となつたと報じました。

「訓告」とは、給与に影響しない口頭、文書上の注意処分のこと。「懲戒処分」としては免職、停職、減給、戒告があり、退職金は不支給・減額されます。

自民党関係者は役所を従わせる場合、「官邸は『こうしろ』とは絶対にいわない。『これはダメだ』といい、役所に別の案をもつてこさせる。協議で官邸が何をいつたかがポイントだ」と語ります

【しんぶん赤旗日曜版 5月31日付】

黒川氏退職金、差し止め要求、野党

衆院法務委員会の与野党筆頭理事は5月29日、賭けマージャンで辞職した黒川弘務・前東京高検検事長の退職金(5900万円、自己都合退職で減額)をめぐり衆院議員会館で協議した。野党共同会派の階猛氏は「退職金を差し止めるべきだ」と主張。自民党の葉梨康弘氏は「現場での回答は難しい」と述べるにじどめた。

階氏は、国家公務員退職手当法の規定により、退職者に禁錮以上の刑に当たる犯罪の可能性が十分にある場合、退職金の差し止め処分ができると指摘。「黒川氏は常習賭博罪(懲役3年以下)の可能性がないとは言い切れない」と述べた。

【時事通信社 5月29日】

アベノマスク 約1億3千枚

全戸配布完了6月中旬に 厚労省



新型コロナウイルスの感染拡大防止策で政府が全戸向けに配る布マスクについて、厚生労働省の吉田学医政局長は28日の参院厚労委員会で、配布完了が当初予定していた5月中には間に合わず、6月中旬になるとの見通しを明らかにした。吉田医政局長は「検品強化に取り組み、当初スケジュールに遅れが生じることになった」と理由を説明。約3200万枚の配布を既に終えているとした。

布マスクを巡っては、政府は5月中に約1億3千枚を配り終えるとしていたが、一部のマスクで不良品が見つかり回収を余儀なくされていた。【共同通信 5月28日】

アベノマスク、もはや不要不急!? 草の根拡大「困っている人へ」

緊急事態宣言が全国で解除されたにもかかわらず、政府支給の布マスクはいまだ全世帯に行き渡らず、配達が続いている。店頭ではマスクの品薄状態が解消されつつあり、「遅すぎる」「もう必要ない」との批判が相次ぐ。マスクの寄付を受け付ける団体には、不要となった「アベノマスク」が殺到する状況になっている。医療や介護関係者らでつくる「なごや高齢者見守りネットワーク」が寄付の受け付けを始めた。【中日新聞 5月27日】

共同通信社 世論調査 5月31日

●前検事長の処分は甘い78%

賭けマージャンをして辞職した黒川弘務・前東京高検検事長を訓告とした処分について、「甘い」が78.5%で、「妥当」が16.9%だった。

●PCR検査態勢不十分77%

PCR検査の態勢整備を巡る政府の取り組みは「不十分だ」との回答が77.4%だった。「十分だ」は15.0%。

●コロナ第2波「心配」96%

新型コロナ感染拡大の第2波について、「ある程度」を含む「心配している」との回答が96.0%に上った。

キーホルダー「ふれません」発売 会津鉄道、ボタンなど押せる



会津鉄道は、ボタンなどを手で触れず押すことができるキーホルダー「ふれません」を発売している。

先端でボタンを押したり、フック部分をドアノブに引っ掛けることで扉の開閉ができる。感染症予防に役立ててもらおうと開発した。アクリル製で、同社のオンラインショップや有人の各駅で購入できる。コロナ禍で乗客数の落ち込みも大きいという同社。キーホルダーには、疫病払いの伝説が残る赤べこが鼻先で会津鉄道の列車を後押しする姿もデザインされている。